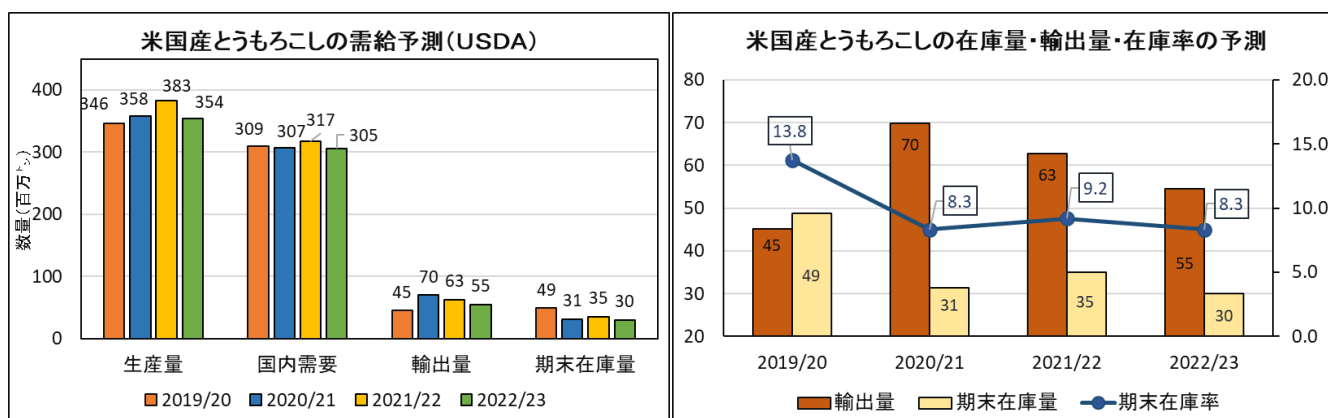


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和4年11月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2022/23（令和4年9月～5年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億5,384万ト	(前月予測比：+89万トン)
【単収】	10.81 ト/ha	(前月予測比：+0.03 ト/ha)
	(172.3 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,545万ト	(前月予測比：+64万トン)
【輸出量】	5,461万ト	(前月同予測)
【期末在庫】	3,002万ト	(前月予測比：+25万トン)
【期末在庫率】	8.3 %	(前月予測比：+0.06%)
		(世界の期末在庫率 25.6%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	2月	3月	4月	5月	6月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	650.1	747.4	786.1	789.0	758.5
大豆油粕 (ドル/ト)	450.4	480.1	458.0	420.3	428.5
為替相場 (円/ドル)	114.8	115.9	122.8	129.2	130.4
フレート (ドル/ト)	56.6	68.4	72.2	76.2	76.6

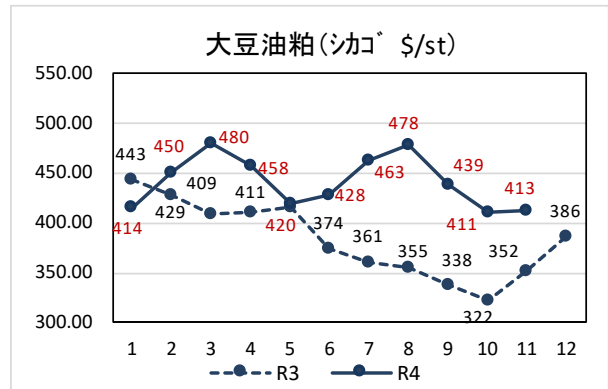
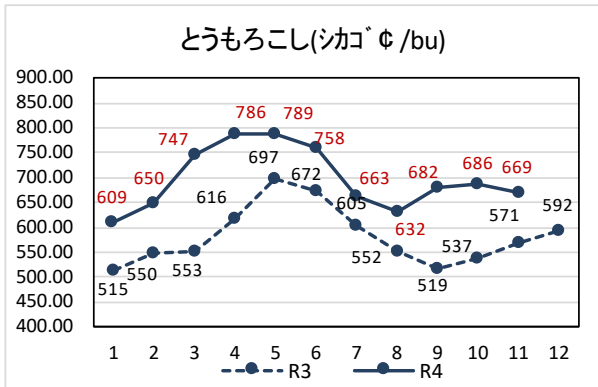
区分/月平均	7月	8月	9月	10月	11月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	663.2	632.1	681.6	685.6	668.7	↓
大豆油粕 (ドル/ト)	463.5	478.2	438.9	411.4	412.7	↑
為替相場 (円/ドル)	136.1	135.1	139.8	145.1	146.2	↑
フレート (ドル/ト)	70.3	60.9	51.3	60.0	53.7	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R4.11.28)までの平均値

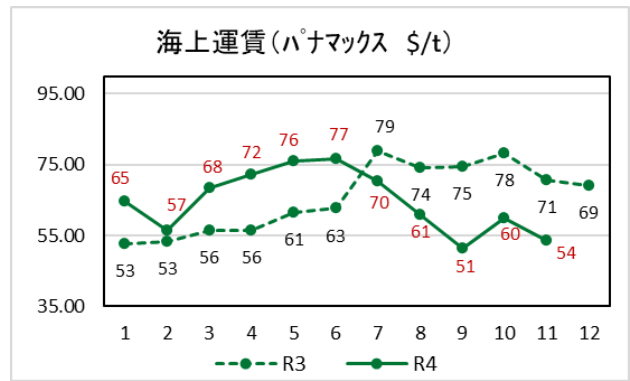
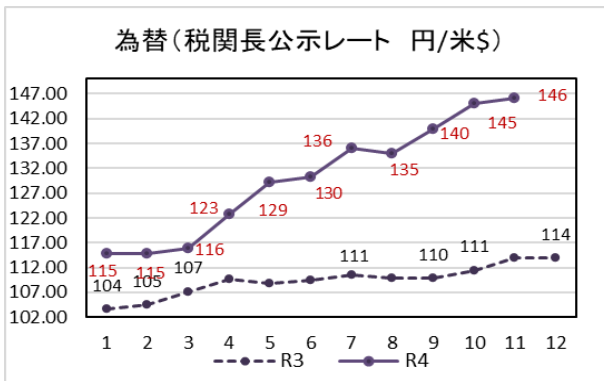
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

